



メンズファッション界の大物デザイナーが  
「ラナイ・トランジット」の招きでハワイを初訪問

# イザック・レイナ

ISAAC REINA

元エルメス チーフ・デザイナー  
皮革ブランド「イザック・レイナ」主宰

## デザイナーは「シェフ」のようなもの ハワイの素材をどう料理できるか、 ワクワクしています



Isaac Reina © 1968年スペイン・バルセロナ生まれ。91年から98年までアントニオミロ (ANTONIO MIRO) のメンズウェアラインのデザイナーを務める。98年にエルメスに入社。メンズ部門のデザイナーとしてアーティストックデザイナーのヴェロニク・ニシャニアンのもとでアシスタントを務め、その後エルメスのメンズ部門では長らく活躍した。2006年に独立し、自身のブランド「ISAAC REINA」を立ち上げ、パリにショップをオープン。シンプルで洗練されたデザインの革小物ブランドとして世界中から高い評価を受けている。  
<http://isaacreina.com>



### イザック・レイナ × ラナイ・トランジット 奇跡のコラボが今年秋、ハワイに登場!?

イザックのデザインセンスに惚れ込んだ、ハワイ発祥のバッグブランド「ラナイ・トランジット」が、ハワイをテーマにしたバッグデザインをイザックに依頼。今回のハワイ訪問でインスパイアされたデザインを取り入れたコラボモデルが制作されるという。パリの世界的デザイナーが、ハワイで何を感じ、何を表現するのか。今から楽しみだ。

今回の目的は、ハワイからさまざまな刺激をもらって、それをデザインに生かすこと。まずは「ラナイ・トランジット」とのコラボでバッグデザインをします。ラナイは、日本の伝統的な製鞣技術をハワイに上手に結合しました。私の中には、バルセロナの進取の精神と共に、パリで叩き込まれた伝統と歴史へ

所だと感じました。  
今回の目的は、ハワイからさまざまな刺激をもらって、それをデザインに生かすこと。まずは「ラナイ・トランジット」とのコラボでバッグデザインをします。ラナイは、日本の伝統的な製鞣技術をハワイに上手に結合しました。私の中には、バルセロナの進取の精神と共に、パリで叩き込まれた伝統と歴史へ

私はスペインのバルセロナで生まれました。バルセロナは建築やファッションなど新しい物を生み出すことをとても尊重する文化があります。今回、ハワイを訪れたのは初めてなのですが、故郷バルセロナにとても似ていますね。暖かい気候、ゆったりとした雰囲気、でも都市機能もきちんとあり、デザインされた建築もある。そして独自の歴史を持っていて、新しい物を受け入れる文化もありますね。思った以上に洗練された場所だと感じました。

私のデザインは、3つのことを大切にしています。まずはクオリティー。素材もその重要な要素です。そして、職人をリスペクトし、その技を尊重すること。最後はイノベーションです。そしてそこには「美」がなくてはなりません。エルメス時代、師であるヴェロニクに教えられたのは「パーフェクトバランス」。デザイナーはシェフのようなもの。多くの素晴らしい素材をどう融合させ、美しく仕上げるか。それが我々に課された使命です。そして、デザインは何より人を幸せにしないとね。ハワイから受けた刺激で私のデザインがどう変化するか、ぜひ注目してください。

エルメスのチーフデザイナーとして、その洗練されたデザインで一躍ファッション界の有名デザイナーとなったイザック・レイナ。現在は自身のブランドを展開する彼が、今回ラナイ・トランジットの招きで初めてハワイの地を踏んだ。







